**2021年度　日本言語文化専攻シラバス**

**【応用言語学講座・春学期】**

**Applied Linguistics / Spring Semester**

**◆科目名：応用言語学特殊研究 a**

**Special Lecture in Applied Linguistics a**

◇副題：名詞化をめぐる諸問題

Various problems concerning nominalization

◇概要：

◇担当教員：奥田智樹　OKUDA, Tomoki

◇開講時限：春学期火曜1限

◇教室：(後日公表する時間割表で確認して下さい)

◇目的・ねらい：

日本語や他言語の名詞化について、先行研究の系譜を踏まえていかなる問題が存在するかを明らかにし、その分析を通して垣間見える日本語の特質について考察する。

The aim of this course is to clarify what kind of problems exist about nominalization in Japanese and other languages on the basis of the genealogy of the precedent studies, and to consider the characteristics of Japanese which can be read from the analysis of this category of expressions.

◇履修条件等：特になし。

◇講義内容：

テキスト文献の精読とそれに基づく議論を通して、受講者が自ら新しい研究テーマの設定や考察に結び付けていくための応用力や実践力を養う。

◇教科書・参考書等：

教科書は使用しない。授業ではテキスト文献のコピーを配布する。参考書は授業中に指示する。

◇授業期間中の課題：

毎回の授業で扱うテキスト文献の箇所を、前週の授業で指定するので、予習をして授業に臨むこと。

◇成績評価の方法：発言を含めた授業への貢献度(60%)、学期末試験(40%)

◇注意事項：特になし。

◇オフィス・アワー：火(14:45～16:15)　またはメールで相談

研究に関する面談の場合は、なるべく研究の進捗状況をまとめた簡潔なレポートを、事前にメールの添付でお送りください。

◇連絡先：奥田研究室　文系総合館 619号室　メールアドレス t-okuda@nagoya-u.jp

**【応用言語学講座・秋学期】**

**Applied Linguistics / Fall Semester**

**◆科目名：応用言語学特殊研究 b**

**Special Lecture in Applied Linguistics b**

◇副題：日本語の連体修飾節構造研究の展望

Perspectives of the studies of Japanese adnominal clause structures

◇概要：

◇担当教員：奥田智樹　OKUDA, Tomoki

◇開講時限：秋学期木曜4限

◇教室：(後日公表する時間割表で確認して下さい)

◇目的・ねらい：

日本語の連体修飾節構造について、先行研究の系譜を踏まえていかなる問題が存在するかを明らかにし、その分析を通して垣間見える日本語の特質について考察する。

The aim of this course is to clarify what kind of problems exist about Japanese adnominal clause structures on the basis of the genealogy of the precedent studies, and to consider the characteristics of Japanese which can be read from the analysis of this category of expressions.

◇履修条件等：特になし。

◇講義内容：

日本語の連体修飾節構造に関する最近の論文の精読とそれに基づく議論を通して、受講者が自ら新しい研究テーマの設定や考察に結び付けていくための応用力や実践力を養う。

今期は下記のようなテーマを中心に議論する。

1. 連体修飾語と連体修飾節
2. 外の関係と内の関係
3. 限定的修飾と非限定的修飾
4. 連体修飾節の時制解釈
5. 連体修飾節の意味論的、表現論的な特質
6. 被修飾名詞の類型化
7. 連体修飾節と連用修飾節との接点
8. 他言語との対照研究

◇教科書・参考書等：

教科書は使用しない。授業ではテキスト文献のコピーを配布する。参考書は授業中に指示する。

◇授業期間中の課題：

毎回の授業で扱うテキスト文献の箇所を、前週の授業で指定するので、予習をして授業に臨むこと。

◇成績評価の方法：発言を含めた授業への貢献度(60%)、学期末試験(40%)

◇注意事項：特になし。

◇オフィス・アワー：金(13:00～14:30)　またはメールで相談

研究に関する面談の場合は、なるべく研究の進捗状況をまとめた簡潔なレポートを、事前にメールの添付でお送りください。

◇連絡先：奥田研究室　文系総合館 619号室　メールアドレス t-okuda@nagoya-u.jp